

陳 情 文 書 表

令 2 陳 情 第 2 0 号	令 和 2 年 8 月 2 4 日 受 理
件 名	コロナ禍の保育園・幼稚園・こども園・学校に関する陳情書
陳 情 者	秦野市寺山483-4 楽しい学校～子どもと先生と教育の条件～ 事務局長 武 由里子
陳 情 の 要 旨	
<p>この度のコロナ禍のもとで、保育園・幼稚園・こども園や学校では子どもたちも教職員も平時とは全く異なる困難や苦勞を抱えています。</p> <p>保育園・幼稚園・こども園においては、子どもと身体的にも触れ合う必要があるのに、感染予防上は矛盾するので、格別の配慮が必要になっているようです。</p> <p>学校においては、長い休校中の生活リズムの崩れ、学習習得状態の格差拡大、新型コロナウイルス感染への不安、その他心の不安を子どもたちが抱えていると思われます。また今後の学力習得や人格形成のための課題も重いのではないのでしょうか。</p> <p>こうした中であって、先生たちにはいつも以上に、一人ひとりの子どもに向き合っていただきたいと切に要望するものです。</p> <p>しかし現実には、先生たちは消毒、清掃、牛乳パックの洗浄その他、いつもはやっていない雑務や、教育課程に関する会議などに追われ、多忙を極めています。これでは、授業の準備も十分にはできないであろうし、更に一人ひとりの子どもに向き合うことも難しいと思われます。また夜遅くまで仕事をせざるを得ない状態は、先生たちの健康と生活に関わる人権問題です。一方で、清掃消毒などの雑務を、保護者がやっている学校もありますが、これは公費で雇った人にやってもらうべきではないのでしょうか。</p> <p>よって、特に雑務や印刷などを担うスクール・サポート・スタッフ及び補習のための指導員の配置を充分にやっていただきたく、陳情します。</p> <p>陳情事項</p> <p>1 保育園・幼稚園・こども園の各園にも、サポートスタッフを至急配置して</p>	

ほしい。

- 2 保育園・幼稚園・こども園、学校ともに、各現場で必要とするサポートスタッフの仕事内容や人数などについて、教職員の声を吸い上げるシステムを作って、配置してほしい。
- 3 国費、県費によるスタッフで足りなければ、市費による配置もしてほしい。
- 4 補習などのための指導員も、現場の実態や声に応じて配置してほしい。
- 5 サポートスタッフ、補習等指導員募集に当たってはもっと周知されるよう、募集の方法や回数を工夫してほしい。